

令和 5 年 3 月 定例会 行政報告

1 . 一 般 行 政 報 告

1) 要望等について

2) 寄贈金品について

3) 学校法人岩谷学園について

令和 5 年 3 月 6 日

中 標 津 町

貴重な時間をお借り致しまして、12月定例会以後の行政報告を申し上げます。

1. 要望等について

第1点目は、要望等についてであります。

- 1) 最初に、北方領土 隣接地域 振興対策 根室管内市町連絡協議会としての要請活動であります。

2月7日、根室市で開催された2023「北方領土の日」根室管内住民大会に出席のため、吉川外務大臣政務官が来根した際、北方領土問題の現状や、停止している交流・墓参事業等について意見交換を行い、隣接地域における振興対策の推進などを要望致しました。

この要請には、議長の出席をいただいております。

- 2) 次に、中標津空港利用促進期成会としての要請活動であります。

1月18日、株式会社フジドリームエアラインズ名古屋本社を訪問の際に、社長と面談し、新型コロナウイルスがまん延して3年が経過し、行動制限の影響を受けた観光業の現状と国内旅行需要喚起について意見交換を行うとともに、中標津空港へのチャーター便の継続運航について要請致しました。

- 3) 次に、来年度に向けた医師の継続派遣に係る要請活動であります。

12月21日、22日、さらに1月12日にかけて、道内各医育大学等に対し、町立中標津病院の現状及び診療体制の報告、地域医療が抱える課題等について意見交換を行うとともに、地域医療

の確保をはじめ地域センター病院として診療科の確保を図るため、
医師の継続派遣について要請を行いました。

2. 寄贈金品について

次に、2点目は、寄贈金品についてであります。

お手元に配付のとおり、12月定例会後に、

物品で	6件	
現金で	1件	5,000,000円
ふるさと納税で	4,148件	73,805,000円

の寄贈がございました。

また、企業版ふるさと納税制度として 令和5年2月28日現在で
2件 600,000円の寄附金がございました。

寄贈金品を寄せられました方々に、改めて深く感謝を申し上げます。

3. 学校法人 岩谷学園について

次に、3点目は、学校法人 岩谷学園についてであります。

ひがし北海道日本語学校の第2期生となる来年度の留学生は、定員
50名に対し51名が合格し、昨年12月に岩谷学園が法務省札幌出
入国在留管理局に全員分の在留資格認定証明書交付申請を行いました。

2月20日に申請の審査結果が通知されましたが、申請者数51名に対し32名の交付決定となり、国籍別にはスリランカ18名、ミャンマー9名、モンゴル5名、男女別には男性21名、女性11名となっております。これにより、来年度の留学生在籍数は2年次の9名と合わせて4か国41名となる予定です。

また、令和6年4月に開校を予定している専門学校につきましては、2月の各常任委員会においてご説明を申し上げた「土地使用貸借契約書」案の内容で、専門学校に供する町有地について3月1日付で契約を締結いたしました。議員の皆様のお力添えに感謝を申し上げます。

2月下旬からは専門学校の学校説明会がスタートしており、今月下旬には校舎の建設工事がいよいよ始まる予定です。関係機関と引き続き連携を図りながら、専門学校の開校に向けて町としての対応を進めて参ります。

以上、3点についてご報告申し上げ、一般行政報告といたします。